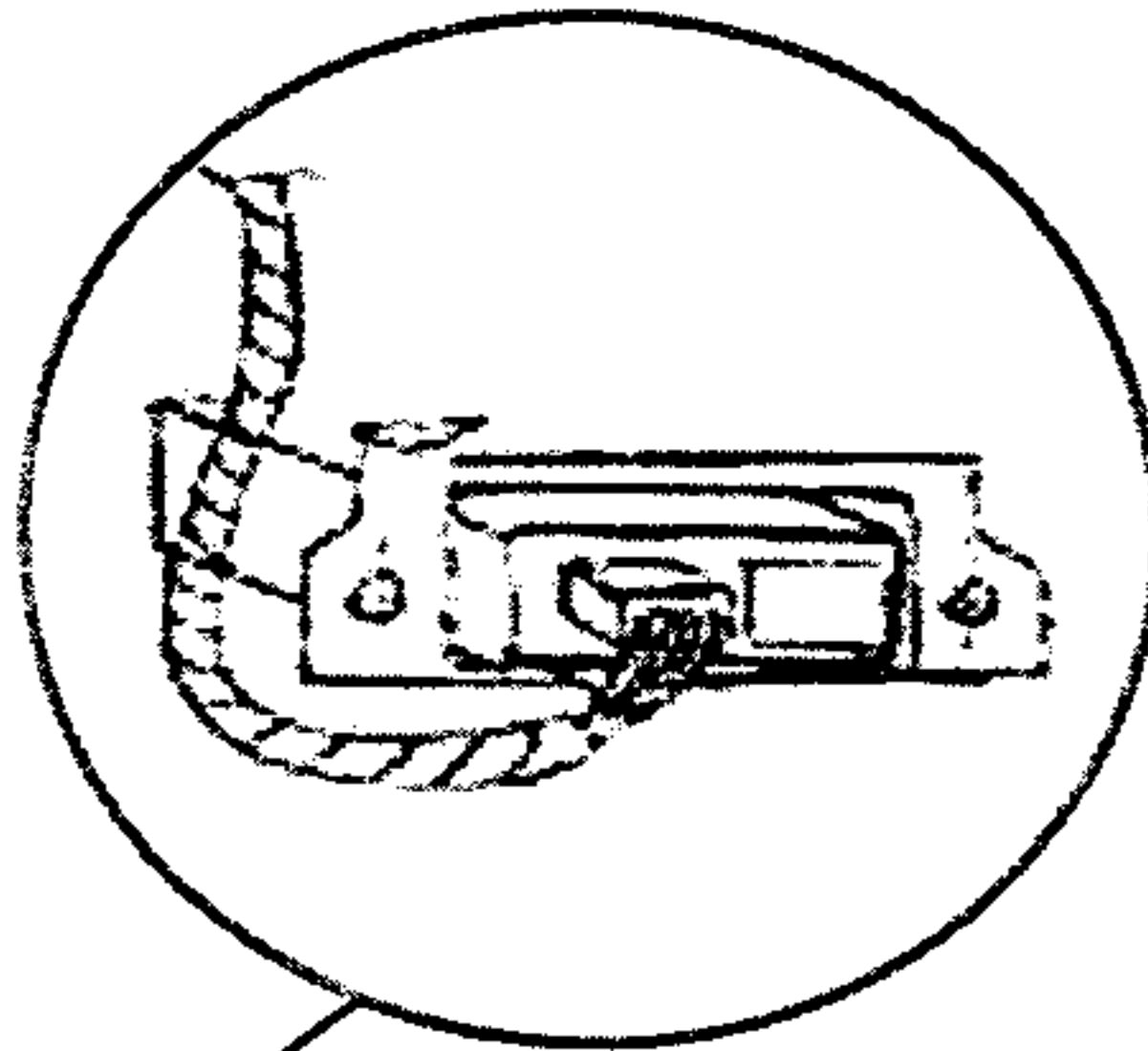
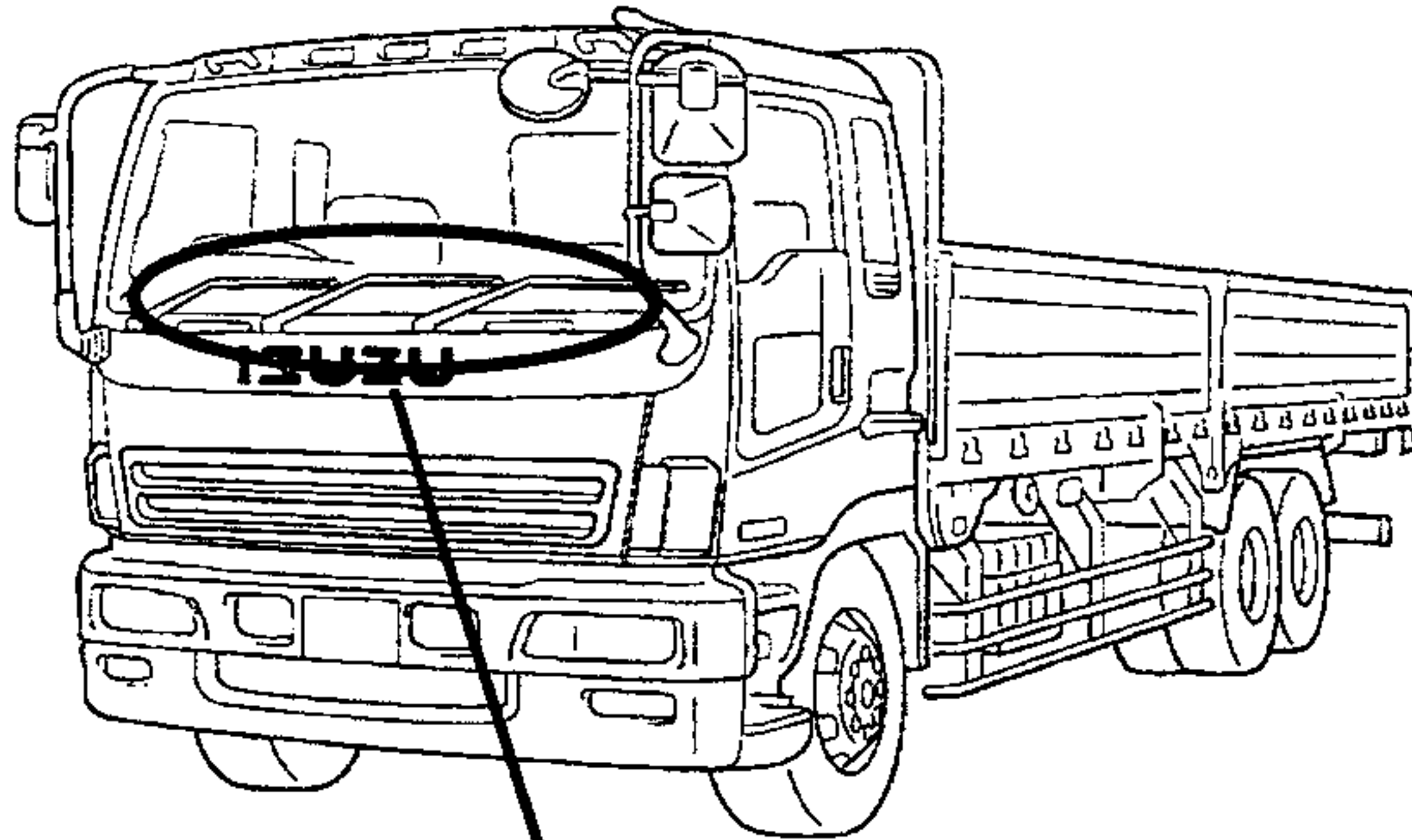


改善箇所説明図



不具合発生箇所

エンジン制御装置の配線接続の構造が不適切なため、運転者が意図的な操作をおこなった場合、エンジン警告灯が点灯するが、運転者が当該警告灯に従わず走行すると、同時に速度抑制装置（スピードリミッタ）の作動が解除されてしまうため、車速が設定速度を超えるおそれがある。

改善の内容： 全車両、エンジン制御装置の配線変更および接続の保護装置を追加する。

識別： 接続の保護装置に白色ペイントを塗布する。